



中日新聞北陸本社
金沢市駅西本町2丁目12番30号
〒920-8573 電話 076(261)3111

2024年(令和6年)

3月10日

日曜日・友引

七尾の福祉事業所×リユース業

支援物資を運ぶ日本リユースシステムの社員ら＝七尾市中島町小牧で(同社提供)



来月から能登支援
古着回収事業連携

リユース・リサイクル業「日本リユースシステム」(東京都)は4月上旬から、地震で被災した七尾市の就労継続支援B型事業所「えもる」と協力し、能登半島地震の支援プロジェクトに乗り出す。8日、山田正人社長(46)らが市内に支援物資も届けた。

古着を集めて、有料の専用回収キットで同社に送ると、開発途上国の子どもたちのポリオワクチンの寄付につながる「古着deワクチン」の事業で連携する。

キット1個の購入で、5人分のワクチン代を寄付できる。

2011年の東日本大震災で被災した同社は「自分たちができることを」と、売り上げの一部を能登の支援に充てる回収キットの販売を検討。被災地の福祉作業所を支援するため、キットの製作はえもるの利用者に依頼することにした。

8日は、10トトラック2台分の飲料水や生活用品、防災グッズなどを同市中島町小牧の集会所と七尾商工会議所、えもるに届けた。山田社長は「まずは物資を届けることから。継続して支援を続けたい」と話した。

(大野沙羅)